

# かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 33 No 10

385号

令和 7年11月 2日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <https://www.kodomo-clinic.or.jp/>

## 新しい情報発信

### 院長

-「こどもクリニックRadio」「ママとパパの安心クイズ」-  
開業以来、「お母さんの不安・心配の解消」を掲げてきました。子どもの病気だけでなく、子育てに伴う迷いや不安・心配、そして家庭を支えるお母さんの心にも寄り添いたい…、そんな思いで診療を続けてきました。

CLINIC NEWSも、理念を形にするために続けてきた取り組みの一つです。医療の世界には難しい言葉や複雑な情報が数多くあります。しかし、お母さんたちにとって必要なのは“安心して受け取れる情報”です。だからこそ専門性に偏らず、かみ砕いて伝える。その積み重ねが、32年間NEWSを続けてきた理由です。

今年3月号「リニューアル-30年の歩みを未来へつなぐ-」に載せたように、ホームページを大幅にリニューアルしました。30年の歩みを総括しながらも、それを「終わり」ではなく「新しい一歩の始まり」として位置づけたいという私の考えでした。HPの刷新は単なるデザイン変更ではなく、“情報発信の原点を問い直す作業”でもありました。

その直後、4月下旬から5月にかけて私は入院することになり、6月号「入院 -2025-」の記事でお分かりのように、長年続けてきた診療を一時的に離れることになりました。入院は決して望んだものではありませんでしたが、この経験を通して気づいたことがあります。それは、日々の当たり前は当たり前ではないということです。そして、時間は限られているということです。痛みと向き合う時間、体力が戻らない日、静かな病室で考える夜…、その経験が、私自身の歩みを見つめ直すとても良い機会になりました。

病気になって初めてわかることがあります。健康で働けることは当たり前ではなく、支えてくれる人の存在は本当にありがたいということです。そしてもう一つ、「やるべきことは、迷わずやろう」という気持ちが以前よりずっと強くなりました。

その思いから始まったのが、今月紹介する二つの新しい取り組みです。ひとつめは「こどもクリニックRadio」です。これは単なる音声配信ではありません。かわむらこどもクリニックが長年にわたり発行してきた「CLINIC NEWS」や子育て情報誌「ママゴン」に掲載した原稿をもとに再構成された“音声ライブラリー”です。NotebookLMという最新のAI

ツールが、2人のパーソナリティによる“ラジオ番組風”対談形式になっています。これにより、紙の文章では伝えきれなかった臨場感や理解のしやすさが生まれ、情報が自然に耳に入る構成になっています。

30年以上にわたるNEWSの記事には、病気や子育てだけでなく、活動の節目、加えて災害などの社会状況が多く残されています。このRadioは、それらをいつでも聴けるかたちで、最新版だけでなく、後世に残していくアーカイブとしての意味も持っています。

手がふさがっている時でも耳は空いています。家事をしながら、運転しながら、すきま時間でも聴ける。だからこそ、忙しいお母さんたちに寄り添う新しい情報発信の形として始めました。

もう一つの取り組みが「ママとパパの安心クイズ」です。これもYouTubeを活用した短い動画で、15分前後のこどもクリニックRadioとは異なり、「1問2分で学べる安心」を目的にしています。症状編、病気編、予防編、子育て編、その他編の5つのカテゴリーに分けて、日常の疑問をクイズ形式にし、解説を通して楽しく学びながら正しい知識を身につけられるように工夫しました。医療情報は難しいと敬遠されがちですが、クイズにすると自然に理解が深まり、親子で一緒に見られる“学びの入り口”になります。正しい知識は、お母さんの不安を解消する大きな力になります。

どちらの取り組みも「新しいことを始めた」というより、情報発信をもう一步進化させたものです。NEWSは“読む情報発信”、Radioは“聴く情報発信”、安心クイズは“参加型の情報発信”です。

入院を経験し、健康と時間の大切さを改めて実感しました。悲観的な言葉ではありませんが、残された時間がどれくらいあるかはわかりません。しかし、はっきり言えることが一つあります。それは、座右の銘である「継続は力なり」です。子どもたちとお母さんたちの力になれる限り、歩みを止めるつもりはありません。

開業から32年が経ちましたが、理念は今も変わりません。これからも「お母さんの不安と心配の解消」を追求し続けます。そして情報発信を通して“つながる医療”を大切にしながら、安心を広げていくクリニックでありたいと思います。どうぞ引き続き、「こどもクリニックRadio」と「ママとパパの安心クイズ」にもご期待ください。

最後までNEWSを読んでくださって、ありがとうございます。皆さんの声や支えが、私の原動力です。これからも一緒に歩んでいきましょう。

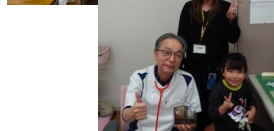


『かわむらこどもクリニックLINE公式アカウント』

登録よろしくね!! <https://lin.ee/GefJT90>(2面にQRコード)

## 読者の広場

今年は例年より強調しますが、本当に無事に🎉に74歳を迎えることができました。家族だけでなく、スタッフからPsychoBunny、薬局からお花、そして遠藤さんから毎年恒例のケーキ、オープン病院院長・スタッフ、ふみのちゃん。みゆ・みなちゃんからお見舞い。そしてはなのちゃん・りょうせいくんからハロウィンお菓子までもらいました。Facebookでは100通を超える方々からメッセージをいただきました。この場を借りて、お礼を申し上げます。



先月に引き続きLINEによる医療相談も受けました。青葉区の齊藤さんから「齊藤〇〇の母です。娘の咳と熱が続く心配していたところ、川村先生のマイコプラズマについてのママゴンの記事を読みました。娘の症状と重なるところがいくつもあり、翌朝受診したところ、検査陽性でマイコプラズマと診断いただきました。流行っていることと症状のことを先生の記事で知ることができ、すぐに受診できて助かりました。いつもありがとうございます、先生もご自愛下さい」。

何よりも嬉しいのは「ママゴン」の記事をしっかり読んでくれたことです。

続いて青葉区の今野さんから「こんばんは。今野〇〇の母です。〇〇が、最近調子がいいので、〇〇ホスピタルに行かなくてもいいと言っております。せっかく紹介状を用意していただいているのに、申し訳ありません。どうやら、前回、かわむら先生から〇〇にしっかり話して下さったことがよかったようで、何かを自覚したのか、気持ちに変化があったようです。あのあとから、自分の気持ちや意見を、少しずつでも言葉にするように努力しているように思います。それがどう影響しているのかはわかりませんが、朝の起床も自分なりに頑張っていて、起きられたことを前向きに捉えて過ごしている日々です。自分は大丈夫だという気持ちがあるようで、〇〇ホスピタルに行くまでもないということのようです。明日、キャンセルの電話をしようと思います。紹介状の件、本当に申し訳ありません。」

院長返信「大事なことは本人の気持ち。もちろん症状が落ち着いているのが条件だけど。少し自信が付き本人が行くまでも無いと思っているなら様子を見ましょう！精神科というのには抵抗があるかもしれないし。何かあればクリニックにガス抜きに来れば良いし、ダメなら次は受診。先生からよかったねと一言伝えておいて、それでまた気が楽になるはずということで、よろしく」

返信「ありがとうございます。先生の言葉をつたえたら、安堵しておりました。母としても、かわむら先生が〇〇にしっかり話してくれたことで、私が言うよりずっと伝わったということが本当にありがたくて、感謝しかありません。しばらく様子を見ていきたいと思います。ありがとうございました」。

先月に続き青葉区の高橋さんから「かわむら先生こんばんは。高橋〇〇です。昨日からくしゃみや鼻水があったので、余っていたオレンジ色のお薬を飲ませていました。お風呂上がりに、体を力ませてガクガク震えました。5分もせずにおさまり、そのあとはパタリと寝ています。今は熱が38.8度ですが、手足が冷たいのでまだ上がりそうです。ガクガクしていたのは熱性けいれんでしょうか。今晚気をつけることはありましたらご教示ください。明日、受診させていただければと思います。」

院長返信「こんばんは。このメールだけではけいれんでは無さそう。急に熱が上がると悪寒戦慄と呼ばれる震えと考える。けいれんは意識がなくなるのが基本。息が止まって顔色が悪くなる。それだけ注意して解熱剤を使って様子みて明日連れてきて。不安なことがあれば急病診療所受診して」。

聞いてくれれば誰でも安心するという意識があります。相談する場所があるだけでもいいことです。

「ママとパパの安心クイズ」「こどもクリニックRadio」(右QR)はこちら。



## 11月のお知らせ

### ・インフルエンザ予約受付中

時間料金は右を参考に  
他のワクチンと同時に接種可能です。  
予約、問い合わせはお電話で

### ・栄養・育児相談

5・26日(水) 栄養士担当 参加無料

### ・在宅休日当番

16日(日) 9:00~16:00



## インフルエンザワクチン予約受付中

### ・不活化ワクチン(注射)

接種回数 6ヶ月以上13歳未満 2回 13歳以上 1回

接種料金 1回 3500円(税込み)

### ・生ワクチン(フルミスト; 鼻から噴霧)

接種回数 2~19歳未満 1回

接種料金 1回 8000円(税込み)

・接種時間 月火水金: 14:00~15:00・16:00~17:00、土: 12:00~13:00

接種は10月1日から実施中です。高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、コロナワクチンの接種も行っています。フルミストは入荷時期でお待ちいただくことがあります。



## HomePage Facebook LINE の紹介

Facebook、LINE は 1000 人を越える登録があり、多くの人が利用しています。リニューアルしたHPでは問い合わせと相談も可能になりました。Messengerも合わせてご利用ください。不明な点は受付まで。



HomePage



Facebook



LINE

## 発熱外来のご案内

発熱で受診される方は、来院前に電話して指示を受けてください。発熱外来専用入り口を案内します。

## 編集後記

手術後6ヶ月の内視鏡検査では異常がありませんでした。本当の誕生日プレゼントになりました。これも皆さんのおかげです。本当にありがとうございます。

話が変わりますが、マイコが相変わらず流行しているだけでなく、インフルエンザが急増しています。感染予防策の徹底を！



K's clinic

世界各国で麻しんが流行しています

『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを！』